



1 回戦第 3 試合、天理大学 vs 滋賀クラブの一戦は、滋賀クラブのセンターパスにより開始された。4 分、滋賀クラブが最初のペナルティコーナー(PC)を得るが、フリックシュートは天理大の 1 番騎が好反応で阻む。6 分には天理大#11 田中が左サイドからドリブルでサークルへ侵入し鋭いシュートを放つも、滋賀クラブ GK #1 中川が落ち着いてセーブした。その後は一進一退の攻防が続き、両者無得点のまま第 1 クォーターを終えた。

第 2 クォーター18 分、天理大は#8 丸山が中央で受け、サークル内でフリーとなった#10 川上へスルーパスを送る。GK との 1 対 1 に持ち込むが、シュートは惜しくも左へ外れる。21 分には天理大が PC からタッチシュートを狙うが、ここも滋賀クラブ GK 中川が好セーブ。押し込まれる時間帯が続いた滋賀クラブは 24 分、PC から#2 森の打ち込んだボールに#11 犬飼が的確にタッチし、先制点を奪う。勢いづいた滋賀クラブに対し、天理大は 27 分に連続 PC を得るが、#3 渡部のフリックシュートは相手 DF に阻まれ、1-0 の滋賀クラブリードで前半を折り返した。

第 3 クォーター31 分、天理大にグリーンカードが提示され数的不利となる。滋賀クラブは直後に連続してサークル侵入を試みるが、天理大の粘り強い守備がこれをしのぐ。44 分には天理大が PC から鋭いフリックシュートを放つも、再び滋賀クラブ GK 中川が好セーブを見せ、均衡を保ったまま第 3 クォーターが終了した。

最終第 4 クォーター、天理大は 47 分に右サイド、50 分に左サイドから立て続けにゴール前へボールを送り込むが、滋賀クラブの堅守を崩せない。56 分には滋賀クラブ #8 にイエローカードが提示されると、天理大は直後の PC でフリックシュート、こぼれ球の連続シュートと 3 度にわたり決定機をつくったが、GK 中川がいずれも好セーブで凌ぐ。57 分の PC でも放ったシュートはわずかに右へ外れた。

終盤、天理大は再三サークル侵入を試み、試合終了間際にはゴール前の混戦からシュートを放つが、滋賀クラブ DF 陣が体を張って守り抜く。

天理大学が終始積極的に攻め込んだが決め切る事が出来ず、少ないチャンスを活かした滋賀クラブが準決勝進出を決めた。